

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号	◆D-20-1-2
事業名	双葉町再生可能エネルギー活用・推進計画策定調査事業
事業費	総額 40,000 千円(国費 32,000 千円) (内訳: 業務委託 40,000 千円)
事業期間	平成 27 年度
事業目的・事業地区(必要に応じ、別紙として地図を添付)	再生可能エネルギー拠点の創出は、自然エネルギーを有効活用した新たな復興まちづくりのシンボルと考えており、再生可能エネルギーの活用・推進は重要課題である。荒廃した農地再生のモデルとして再生可能エネルギーを活用した農業再生モデル事業を構想・展開していくことなどを含め、当町における再生可能エネルギーの活用・推進方策を検討し、その実現に向けた計画を取りまとめるものである。
事業結果	再生可能エネルギーの導入可能性の分析、復興まちづくりへの活用方策、町民参加型の再生可能エネルギー活用プロジェクト等を検討し、再生可能エネルギー活用・推進計画を策定した。 ○双葉町再生可能エネルギー活用・推進計画策定(平成 28 年 3 月)
事業の実績に関する評価	町民を交えた勉強会や先進事例視察などを開催するとともに、有識者の専門的な知見を踏まえ、町民の声を反映した本計画を策定するこの取り組みは、所期の目的を達成したものと評価できる。 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 本計画に基づき「双葉町復興まちづくり計画(第二次)」において「再生可能エネルギー・農業再生モデルゾーン」を位置づけ、具現化に向けた事業(当ゾーンにおける太陽光発電事業)に着手したところであり、本事業の成果が十分に活用されているものと評価している。 ② コストに関する調査・分析・評価 費用分析は困難なものであるが、町民参加型の方策検討、有識者の知見等を踏まえた計画策定の当該事業費は妥当なものと考えている。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 本計画の策定にあたっては、専門コンサルタントを活用し活用・推進方策案の取りまとめを行ったが、町民の意向や有識者の知見等を効率よくまとめられた計画策定ができ、その事業手法は妥当なものと考えている。
事業担当部局	復興推進課 電話番号:0246-84-5203